

GSJ 地質ニュース

GSJ CHISHITSU NEWS

— 地球をよく知り、地球と共生する —

2016

11

Vol.5 No.11



11月号

口絵 335-338

阿蘇火山中岳の噴火情報 [2016年10月8日]

地質調査総合センター

339-344

5万分の1地質図幅 「新潟及び内野」の紹介

宮地良典

345-353

東西日本の地質学的境界 【第五話】鍵は夫婦ヶ鼻層

高橋雅紀

354-355

日本の地質再訪

小野直路

356-359

ASTERに関する最近の取り組み

岩男弘毅

360-363

第35回万国地質学会議 (35th IGC) 参加報告

竹内美緒・宝田晋治・齋藤文紀・
宮崎一博・内田利弘・佃 栄吉

364 新刊紹介「化石ウォーキングガイド全国版」

ニュースレター

366 シンポジウム「次世代社会基盤情報の総括と未来 に向けて」参加報告

368 受賞・表彰「水野清秀氏が日本第四紀学会学術賞 を受賞」

Cover Page



Airfall deposit erupted by Aso Nakadake on 8 October 2016.

(Photograph by Akiko TANAKA, Caption by Hideo HOSHIZUMI)

2016年10月8日阿蘇中岳噴火による降下火砕物

2016年10月8日1時16分に阿蘇山中岳第1火口で爆発的な噴火が発生した。噴煙は高度11,000 mに達し、阿蘇市の市街地に径数 cmの火山礫が降下するとともに、噴火による降灰は四国にまで到達した。活断層・火山研究部門では、緊急調査を噴火当日から10月11日まで実施した。写真は、阿蘇市において熊本大学と合同で実施した降下火砕物調査である。降下火砕物は灰色の火山礫(変質した凝灰岩)と細粒火山灰からなり、大部分は火口底を埋めていた変質の進んだ堆積物であると見られる。

(写真:田中明子¹,文:星住英夫¹ / ¹産総研 地質調査総合センター 活断層・火山研究部門)